

# おおたでんき News

太田電機工業所が  
携わっている工事を  
ご紹介！

イマココ！



阿久根市の番所丘公園は、毎年次々と遊具など楽しめる空間が広がり、四季折々には様々なイベントが開催されています。太田電機では現在、シャワー施設等設置工事を始めています。番所丘公園は、これからもどんどん魅力ある施設になっていきます。市外・県外からも、ご家族みなさまで遊びに来ていただきたいですね。私達も安全に工事を進めてまいります。車両通行や騒音などでご迷惑をおかけすることがあるかもしれません。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

## ライトでつくる玄関アプローチの動線

門から玄関をつなぐ玄関アプローチには、人の動線に合わせてライトを配置し、玄関ドアまで導くようにするのがポイント。アプローチが狭い場所や、さりげなく道を照らしたいときは、埋め込み型のライトを使うのもおすすめです。アプローチの周りに植栽や花壇がある場合は、柱状のポール型ライトを設置すると、足もとの動線だけでなく、植栽を美しく演出することができます。



お見積りのご依頼は

## 住まいのアドバイス ひとつ

夕暮れが早くなりました。  
足元の安全と  
美しい照明空間を  
考えてみませんか？



**ポール型**  
高さのあるポール（柱）状の照明で、アプローチや庭などに使われます。見通しの良い空間には背の低いもの、生け垣やレンガなどの造作物がある場合は高めなど、置き場所に適した高さをチョイスするのもポイントです。

**グラウンドライト（地中埋込み型ライト）**  
地中に埋め込む小型のライトで、光を上に向けて照射します。芝生や土には設置できませんが、石やコンクリートのアプローチ、タイルやウッド製のデッキの床面などに用いられます。

**ガーデンアップライト**  
他のライトよりも光量があり、アッパーライト、スポットライトとも呼ばれています。シンボリックツリーのような高い樹木もしっかりライトアップして、存在感を強調してくれます。

**ウォールライト**  
壁面に取り付けるガーデンアップライトの一種。壁際に植えられた植物たちを、優しい灯りで照らしてくれます。上部や下部からスポットライトのように植栽を照らせば、光の線とグリーンとの美しいコンビネーションが楽しめます。



～自立した在宅生活と介護負担の軽減を支援します～

(株)太田電機工業所 ケア・リフォーム暖家

(0996-73-2073)

鹿児島県指定 福祉用具貸与・特定福祉用具販売事業所  
介護保険事業所番号4670600396

# ReLife り・らいふ通信

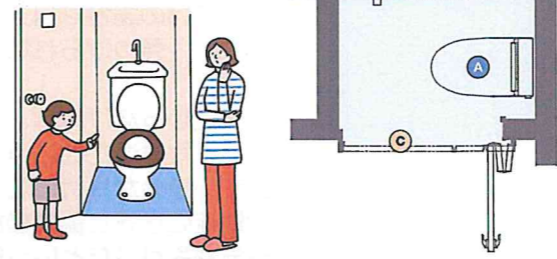
## 我が家にずっと暮らしていける喜びを

～水まわりのリフォーム～

これからの生活を  
安全に 楽に 豊かに  
変える水まわり

**トイレ  
リフォーム** 年齢を重ねても安心・安全に。  
バリアフリーに配慮したトイレ空間へ。

家族みんなが  
1日に何度も使うから  
いつもキレイにしておきたいし  
節水もできたらいいな



**A エコ住宅設備の設置**  
節水型トイレ 掃除しやすい機能を持つもの  
タンクレストイレ サティスGタイプ

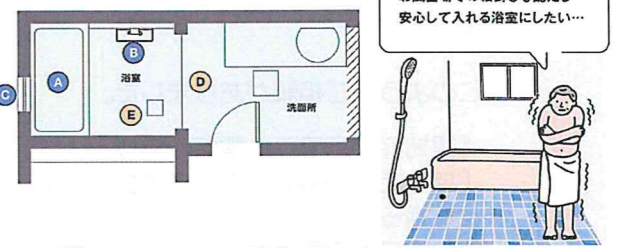
**B 開口部の断熱改修**  
内窓設置 or 外窓交換  
インテリア建材 ラッシュ UD アウトセット方式 運動折れドア

**C バリアフリー改修**  
手すりの設置 段差解消  
手洗い付きのタンクレストイレから、すっきりとしたタンクレストイレへ。少ない洗浄水量ながら汚れが洗い流せるので、節水効果も期待でき、お掃除もラクです。

**POINT** タンクレストイレの長手方向にドアを設置する場合は、片側よりもさらに50cm以上の有効開口幅を確保できます。

**浴室  
リフォーム** エコ&バリアフリー改修で  
より快適&安心・安全なバスタイムを。

冬のヒートショックも心配だし  
お風呂場での転倒も心配だし  
安心して入れる浴室にしたい...



**A エコ住宅設備の設置**  
高断熱浴槽

**B エコ住宅設備の設置**  
節水水栓

**C 開口部の断熱改修**  
内窓設置 or 外窓交換

**POINT** 高断熱浴槽 サーマモバス  
タイルの傷や汚れも心配なく、お風呂場の掃除も楽になります。4時間連続でも湯温が安定しお風呂が楽しめます。

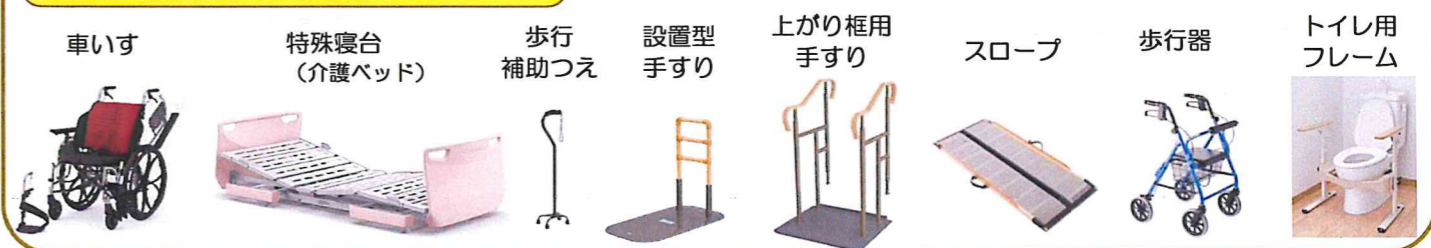
**D バリアフリー改修**  
手すりの設置<sup>※1</sup> 段差解消<sup>※1</sup>  
トイレ、浴室、洗面所、玄関、廊下、階段等 屋外への出入口、浴室、脱衣室、トイレ等

**POINT** 換気乾燥暖房機  
浴室の換気や乾燥、暖房を兼ね、入浴後の手拭きやタオルの乾燥にも活躍します。

**E 浴室乾燥機**

加齢や障がいにより、自宅での生活が難しくなる場合も住まいを見直すことで、できなかった動作ができるようになったり、今までより安全・安心に暮らすことができるようになります。排泄や入浴が辛くなってきたら、負担なく安心して日常生活を継続できる環境を整備することが大切です。

## 介護保険住宅改修・福祉用具機器のレンタル・販売はおまかせください！



いつでもどこでもかけつける！ あなたの家の救急隊！  
**でんきと水とエアコンの** 阿久根市港町65番地4  
**(株)太田電機工業所** TEL:0996-73-2800  
出水市大野原町304番地 TEL:0996-63-1966



もっと知りたい!

# 認知症のこと

～「モノとられ妄想」への対応～

2025年には700万人、65歳以上の5人に1人が認知症になると言われています。

認知症による症状は様々です。物忘れをするだけでなく、人によっては自分の大事なものを家族が持って行ったとか誰かに盗られたといった、いわゆる『モノとられ妄想』という症状がでる事があります。

このようなご相談がありました。

『認知症の祖母から電話があり「貸したものを返せ!なんでも持ってく!」と怒鳴られました。認知症の人の言葉は否定しない方がいいと聞いたので、どうせ忘れるからと思い「今度返す」と言いました。しかし今度返すと言ったことは覚えていて厄介です。どうしたらいいですか?』

確かに認知症の人の言うことを否定しないことは大切ですが、「今度返す」などと言ってしまうと「今度返す」⇒「まだ返さない」⇒「盗られた」という認識になります。

その結果、泥棒だと思いこまれ、不信感を持たれたり、他の物がなくなった場合でもあなたのせいにされるなど、認知症の人との人間関係が悪くなってしまいます。またいわれもなく泥棒呼ばわりされたり、親戚中にあなたが泥棒だと言いつらされる可能性も。

認知症の人のことを考えて対応するのに、反対にあちこちの人間関係が悪くなってしまふ。

こんな場合の対応はどうすればいいのでしょうか。



## 【認知症で「モノとられ妄想」がでる理由】

認知症の人が、「〇〇がない!誰かに盗られた、持っていかれた。」などと言うときは(もちろん本当に盗られた、持っていかれた可能性も否定できませんが)たいていの場合は自分で片付け、その場所を忘れてしまい、見つけられなくなっていることが多いです。

認知症じゃなければ、片付けた場所は思い出せなくても、片付けたという行為は思い出すことができるので、自分が片付けたからだとな得できます。認知症になると認知機能障害や記憶障害があるので自分が片付けたという行為を覚えていません。そのため、大事なものがない⇒誰かが持って行った、盗られたという発想になります。

これは認知症による、認識の変化によるものなので「誰も盗らない。持っていかない。自分で片付けたのを忘れているだけだ」などと理論や正論で説得しようとしても、余計に話がこじれるだけです。

またそういった認識の変化だけではなく過去や現在の環境や執着、怖いとか不安とかのネガティブな感情などの様々な因子により「モノとられ妄想」は出現します。

「でも記憶障害があるからそのうちなくなったことも忘れるんじゃないの?」

そう思うかもしれませんが、認知症になると記憶障害で物事を忘れてもその時の「感情」は強く残ります。記憶は感情と強く結びついています。

認知症で記憶障害があっても、強い感情を伴うことがあると、細かい内容は覚えていなくても、大まかな概要は覚えていきます。

執着しているモノを「盗られた」と言うことが多いですが、執着しているからこそ感情も強く働き、「盗られた」という間違えた認識をいつまでも覚えているのです。

## 【認知症の人の「モノとられ妄想」に 対応するとき大切なこと】

多くの認知症介護の本などの「認知症の人の言うことを否定しない」というのは、「相手の認識を認める」ということです。

「なくなったんじゃないかって、自分で片付けて忘れちゃっただけでしょ」ではなく

「大切なモノが無くなったの?」「それは心配だね。」「一緒に探そうか?」

このように、まずは認知症の人の背景を知り、感情・心情に寄り添いましょう。

また周りの家族は、本人にモノとられ妄想や被害妄想があることを知り、盗ったといわれている人を責めないようにしましょう。もし盗ったという言葉信じるとならきちんと調べましょう。

「ものとりれ妄想」という症状名をつけることは簡単ですが、その症状がどこからきているのか、なぜ「盗られた・持って行った」と言うのかなどの理由や背景を知らないと、本人の症状がひどくなったり介護者が強いストレスを感じるようになります。それを防ぐためにも、認知症の人の頭の中や認識がどのように変化するのか?を知ることができれば、認知症になった方への適切な対応や、コミュニケーションをとることができます。また、考えさえわかれば一定の症状だけではなく、他の症状に応用することもできます。



「どんより介護からハッピー介護へ  
もっと楽になる考え方を伝えたい!」  
林 炎子(もえこ)さん  
(日本高齢者アタッチメント協会 代表)



看護師で認知症介護歴32年の林炎子さんは、認知症介護に携わってきた経験や知識を一人でも多くの方に知ってほしいと、「目からうろこの認知症セミナー」を開催されています。2018年よりバーチャルリアリティ(VR)を使用した、認知症疑似体験VRセミナーも開催。  
<https://ninchishoucare.jp/blog/>

認知症になるとどうなるの?  
認知症の症状の原因と対応策がわかるようになる  
認知症の人の世界を知って  
認知症ケアを楽にする  
そんなセミナーを開催しています。

認知症の家族も自分も、笑顔になれるケアの知識は大切です。

認知症介護を楽にしたい、認知症や認知症介護があっても人生を楽しみたいそんな方々に「目からうろこでした!」と絶賛されています。

<https://ninchishoucare.jp/>